

- **沖縄情報通信研究開発支援センターの利用公募について**

- 平成17年9月30日

独立行政法人情報通信研究機構(理事長:長尾 真)では、沖縄における県外からの進出企業・地元企業・大学等による情報通信分野の研究開発の支援を図り、ICT(Information and Communications Technology: 情報通信技術)産業の進出・育成の促進、ICT化推進による沖縄経済の振興に貢献することを目的に、沖縄県北谷町に沖縄情報通信研究開発支援センター(以下、「センター」という。)を整備しています。当センターでは、映像系データフォーマット変換・配信設備、ビデオ編集設備(HD及びNTSC)等を設置しています(別紙1参照)。

今回、センターの利用希望者を下記により公募いたしますのでお知らせいたします。なお、当センターは今年度末をもって閉所する予定であり、今回が最後の利用公募となります。

記

- 1 公募の期間 平成17年10月3日(月)～平成17年10月31日(月)
- 2 利用期間: 平成17年12月～平成18年2月(3か月間)の予定
- 3 公募の要領 別紙2のとおり。
応募のための必要書類(研究開発・利用応募申込書と研究開発・計画書)は、センター(別紙2参照)にご請求ください。
- 4 施設見学等 センターにおいて、公募内容や利用方法の説明及び施設見学を受け付けています。詳細は、センターまでご連絡ください。
- 5 その他 今回の公募により各設備の利用予定が決定した後、利用スケジュールに空きがある場合は2週間以内の短期の利用も受け付けます。短期利用をご希望の方は、12月1日以降にセンターまでご連絡ください。

<問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部 広報室
奥山 利幸、大野 由樹子
Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

<利用公募に関する問い合わせ先>

拠点研究推進部門
支援センター推進室
前田治
TEL: 03-3769-0230
FAX: 03-5439-7320

別紙1

沖縄情報通信研究開発支援センター設備概要

1 映像系データフォーマット変換・配信設備

(1) 映像データ発生設備

データ圧縮蓄積設備に映像ソースを供給するための設備であり、D2フォーマット、DVCPro-Pフォーマット等の各種VTR類、MPEGプリプロセッサ、モニター類、その他周辺装置などで構成

(2) データ圧縮蓄積設備

映像データ発生設備から供給される映像ソースを各種方式により圧縮変換し、蓄積する設備であり、MPEG2エンコーダ、MPEG4/RealVideoエンコーダ、蓄積サーバ、大容量ハードディスク、配信サーバ、クライアント端末などで構成

(3) データ蓄積配信設備

映像データを蓄積するためのRAIDディスク、映像データを入力するためのDVCAMカメラ及びVTR、HDフォーマットに対応するためのHDVTR及びモニターなどで構成

(4) ネットワーク通信開発試験設備

映像符号化及び配信技術の開発試験設備であり、映像符号化開発装置、プロトコルシュミレータ、ネットワーク設備などで構成

2 ビデオ編集設備

(1) HDビデオ編集設備

HDTVのノンリニア編集、合成加工が可能

アニメーション及びCGデジタルコンテンツをHDTVの動画コンテンツに変換し、編集、合成をノンリニアに行うアプリケーションを装備

(2) NTSCビデオ編集設備

SDTV(Standard Definition TV)のノンリニア編集、合成加工が可能

アニメーション及びCGデジタルコンテンツをSDTVの動画コンテンツに変換し、編集、合成をノンリニアに行うアプリケーションを装備

別紙2

沖縄情報通信研究開発支援センター利用公募案内

1 施設所在地

沖縄情報通信研究開発支援センター

沖縄県中頭郡北谷町美浜16-2 美浜メディアステーション 2階

2 利用の方法

沖縄情報通信研究開発支援センター(以下、「センター」という。)には、映像系データフォーマット変換・配信設備及びビデオ編集設備(HD・NTSC)が設置されており、メディア別のフォーマット変換やネットワーク流通に必要な基盤技術の研究開発を実施する方々に利用していただけます。

原則としてセンターの機器を特別なサポートを受けることなく自ら利用できる方を対象としますが、センター員による技術相談も可能な範囲で行います。

センターの利用を希望される方は、本利用公募要領に基づき、研究開発・利用応募申込書及び研究開発・計画書を提出した後、当機構の許可を得て利用することができます。

3 利用条件

(1) 審査

応募テーマに関して当機構において審査し、許可された方に利用していただきます。

(2) 利用時間

センターの利用時間は、原則として土・日・祝日(振替休日を含む)及び年末年始を除く9時から17時までとします。この時間以外の利用についてはご相談下さい。

(3) 費用

利用にあたっては、センター運営費の実費相当分をご負担していただきます。

また、利用に際して必要なプリンター用紙、フロッピーディスク、カセットテープなど消耗品は利用者が準備し、センターに持ち込むものとします。

(4) 研究成果

ア 研究成果の報告

研究開発・実証実験を行った結果得られた成果は、センターに報告していただきます。報告された内容は、原則として公開していただきます。

イ 研究成果の公表・商品化

研究開発、実証実験を通じて開発されたテスト技法やソフトウェアを広く一般に提供することができます。また、商品化することもできます。

(5) 利用規約

利用を許可された方は、利用規約に従って機器の予約などを行なってください。

4 利用応募要領

(1) 応募方法

利用応募される方は、応募申込書に必要事項を記入して提出して下さい。

(2) 事前相談

応募に際し事前の相談等を受け付けます。ご相談されたい方は、平成17年10月3日～10月31日の間にセンターまでご連絡下さい。

(3) 利用期間

今回の応募で利用できる期間は、平成17年12月1日から平成18年2月28日までです。

(4) 受付期間

平成17年10月3日(月)から平成17年10月31日(月)までです。

センターあてに郵送又は直接持参して提出下さい。(郵送による場合は、10月31日までに必着のこと。) FAXによる提出はご遠慮下さい。

(5) 提出書類

ア 研究開発・利用応募申込書 1部

イ 研究開発・計画書 1部

(6) テーマ名及び企業・団体名の公表

応募の内容は機密扱いといたしますが、センターの活動を紹介するため、応募のテーマ名と企業・団体名の公表にご協力下さい。

(7) 短期利用の随時受け付け

今回の公募によって各機器の利用スケジュールが決定した後にまだスケジュールに空きがある場合は、2週間以内の利用について申込を受け付けいたします。希望される方は、12月1日以降に下記にお問い合わせ下さい。

(8) 書類の提出先及び応募に関する問い合わせ先

- 沖縄情報通信研究開発支援センター
〒900-0115 沖縄県中頭郡北谷町美浜16-2 美浜メディアステーション内
TEL 098-983-7567 FAX 098-983-7568
- 独立行政法人情報通信研究機構 拠点研究推進部門 支援センター推進室
〒105-0014 東京都港区芝2-31-19 バンザイビル
TEL 03-3769-0230 FAX 03-5439-7320